

研修のねらい

- 部門単位で取り組むOJTの様々な事例に触れ、育成計画のポイントを理解いただきます。
- 自部門の育成課題を明確化し、最適な育成方法について検討し、課題解決に向けた方向性を見いだします。

本研修は、職場の人材育成を推進するためにOJTの仕組みづくりを行うポイントを学ぶ内容となっています。地方自治体の特性として異動によって職場のメンバーが定期的に入れ替わることから、OJT担当者の個人の教え方や知識・能力に任せているだけで、職場内に仕組みが整っていなければ、思ったように育成は進みません。そのため、職場単位での育成計画を策定し、そこからOJTの仕組みを構築することが必要になります。

本研修は、課や係等の職場単位で実施いただくことをお勧めします。職場単位で実施することにより、職場のメンバーと職場の課題や取り組むべきことについて具体的に検討することができ、実践計画の策定が進みます。また、本研修の実施後にインターバル期間を置いて、フォローアップ研修を実施することにより、OJTの仕組みの「計画・実践・振り返り・改善」の支援を行うことができます。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

半日コース

◎ オリエンテーション

1. 能力開発の必要性の確認

- (1) 能力開発の考え方
- (2) 自部門の優先すべき能力開発

2. 育成課題の明確化

- (1) 育成計画策定のプロセス
- (2) 育成課題の明確化のポイント
- (3) 育成課題の明確化の事例確認
- (4) 育成課題を明確化する

◇ 個人・グループワーク ◇
「自部門の職場課題の整理」
「自部門の育成課題の検討」

3. 育成方法の最適化

- (1) 育成方法の最適化のポイント
- (2) 育成方法の最適化の事例確認
- (3) 育成方法の最適化の検討

◇ グループワーク ◇
「自部門の育成方法の検討」

◎ まとめ

- 講座料** 半日研修160,000～200,000円(税別)
- 時間** 9:00～12:00又は13:00～16:00 ※ ご相談に応じます。
- 資料** テキスト使用1,500～2,000円/冊(税別)